

自治体・協議会名	富士市公共交通協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組 ・コミュニティ交通に係る運行のルールについて、市の負担上限を取り決め、持続可能な運行について地域と取組を実施し継続されていることを評価します。 ・コミュニティ交通に係る運行のルールは、収支率の悪化など、運行改善が必要であることを示す指標のひとつとなっており、地区との現状共有に役立てられ、路線の変更や再編に繋がっていることを確認しました。

期待する取組 ・「地域公共交通利便増進実施計画」は令和8年度が計画期間の最終年度となっているため、計画に位置付けられている事業について、引き続き関係者での協議を重ね、取組を推進されることを期待します。 ・自動運転などの新技術については、目指す課題解決やそれに向けた具体的スケジュールについても検討を深められることを期待します。 ・市内を運行する地域間幹線系統については、引き続き、静岡県・関係市町・事業者間で認識の共有を行うとともに、関係者間で連携して利用促進等に取り組まれるようお願いいたします。
